

PMP®オンライン監督付きテスト FAQ

2020年4月16日更新

目次

- [テスト予約手続き等に関する質問](#)
- [実際のテストおよびテクノロジーに関する質問](#)
- [セキュリティおよびその他の質問](#)

重要：オンライン監督付きテストをスケジュールする前に、最低システム要件を確認し、<https://www.pearsonvue.co.jp/pmi/onvue>に従って、テストに使用するコンピューターでシステムテストを実行してください。 コンピュータ機器は必ずシステム要件を満たしている必要があります。そうでない場合は、テストセンターでの受験を予約設定してください。

テスト予約手続き等に関する質問

1. PMP テストのオンライン監督付きテストはいつから利用可能になりますか？

2020年9月14日より、PMP テストのオンライン監督付きテストオプション実施を開始します。受験者は、9月8日からオンライン監督付きテストのスケジュール設定を開始できます。

2. テストセンターが閉鎖されたため、PMP テストがキャンセルされました。オンラインで受験するように再スケジュールするにはどうすればよいですか？

受験者は、オンラインのピアソンVUE アカウントから新しいテストの予定をスケジュールできます。ここでオンライン監督付きテストまたは従来のセンターベースのテストを選択できます。お住まいの地域のテストセンターが再開された場合は、場所と空席を選択できます。お住まいの地域のテストセンターが再開されていない場合でも、センターのテストオプションは表示されますが、空席なしとして表示されます。

3. テストの予定日が近づいていますが、オンラインで受験したいと思っています。オンラインでテストを受けるにはどうすればよいですか？

オンラインのピアソンVUE アカウントで、まず既存のテスト日をキャンセルする必要があります。次に、オンライン監督付きテストオプションを選択して、新しいテスト日をスケジュールできます。PMIは現在、2020年10月1日まで、すべてのテストの再スケジュール料を免除しています。

4. オンラインで監督されるテストは、オンデマンドでテストを受けるものと同様のものでしょうか？ また、いつでも受験できますか？

テスト中、ライブ監督者によるビデオモニタリングが必要なため、テストは「オンデマンド」ではなく、事前にスケジュールする必要があります。また、日本におけるテスト受験は、月曜日～金曜日の午前9時～午後5時に限られますので、ご了承ください。（また国民の祝日には受験できません）

5. オンラインテストを受ける際、着席前に必要なことはありますか？ この新しいオンライン監督付きテスト形式を事前に練習することはできますか？

PMP テストをオンラインで受験することは、テストセンターでのコンピューター受験とほぼ同様です。唯一の違いは、オンラインチェックインプロセスと、マイクと Web カメラを介してリモートの監督者から監督されることです。ただし、オンラインテストの準備として、<https://www.pearsonvue.co.jp/Clients/PMI.aspx> にアクセスして、テストの前にシステムテストを実行する手順を確認することをお勧めします。このページには、テスト体験概要の短いビデオも含まれています。

6. この PMP オンライン監督付きテストは今後も無期限に継続されますか？

はい、2020 年 9 月 14 日のローンチ後、引き続き PMP テストをオンラインで受けることができます。ただし、受験者はピアソン VUE テストセンターにおける PMP 受験を選択することも可能です（センター再開後）。オンライン PMP テストは受験者に便利ですが、気が散らない静かな環境のテストセンターで受験することを好む受験者もいます。また、システム要件、インターネット帯域幅のニーズ、または個人的な好みにより、オンライン監督付きテストがすべての人に適しているわけではありません。

7. 他の PMI テストをオンラインで受けることはできますか？

PMP テストの他に、2 つの PMI 認定テスト、PMI Agile Certified Practitioner (PMI-ACP) と Certified Associate in Project Management (CAPM) 認定テストをオンラインで受験することができます。

8. すべての PMP 受験者がオンラインでテストを受けることができますか？

ほとんどすべての国の PMP 受験者がオンラインでテストを受けることができます。ただし、キューバ、シリア、北朝鮮、中国本土では、オンラインで監督されたテストは許可されていません。これらの国の受験者は、テストをスケジュールするときに、オンライン監督付きテストオプションが表示される場合がありますが、実際にオンラインテストを予約することはできません。また、スロベニアの PMP 受験者もテストセンターで受験する必要があります。中国の PMP 受験者は、年に 4 回開催される紙ベースのテストイベント中において受験する必要があります。また、制裁措置により、PMI はキューバ、シリア、北朝鮮での事業活動を許可されていません。

テストを受けるために特別なテスト環境が必要な場合は、これを申請し、テストをスケジュールする前に PMI から承認を受ける必要があります。テストの支払いプロセス中に承認を申請する

ことができます。また、リクエストを送信後、サポートとなる医療証明を certexamdelivery@pmi.org へてに送る必要があります。PMI は、サポートドキュメントの提出がない場合、宿泊施設のリクエストを受け付けることができません。また、この場合宿泊施設が承認されるまで、テストをスケジュールすることはできません。

実際のテストおよびテクノロジーに関する質問

9. オンライン監督付きテストとはどのようなものですか？

テストセンターで受験するテストと同様に、オンライン監督付きテストでは、テストを受ける間、監督者による監視がありますが、マイクとウェブカメラを介した監視となります。

テストを開始する前に、セルフチェックインプロセスを完了する必要があります。顔写真、身分証明書/運転免許証の写真、周囲の写真を撮るように求められます。テストを開始すると、新しく組み込まれた 10 分間の休憩中以外は、部屋を出たり、監督官の視野から出たりすることはできません。10 分間の休憩が終わると、テストの第一部の質問には一切戻ることができなくなりますのでご注意ください。10 分の休憩が終わると、監督官がチェックインし、テストの第二部と最後の部分が始まります。10 分の休憩が終わっても部屋に戻らなかった場合、テストセッションは終了します。テスト中にほかの休憩時間は提供されません。

テスト中に質問がある場合は、画面上部の「チャット」機能を使用して監督官に連絡できます。オンライン監督者付きテスト体験の詳細については、次の URL にアクセスしてください。
<https://www.pearsonvue.co.jp/pmi/onvue>.

10. どこでテストを受けることができますか？

予定されているテストの時間までに、静かでプライベートな場所を見つけてください。自宅でもオフィスでも、壁に囲まれた部屋で、ドアを閉め、邪魔が入らないようにしてください。テストが始まると、話したり、立ったり、席から離れたたりすることはできません。また、あなたがテストしている間、他の誰もあなたと同じ部屋に入ることはできません。

必要な写真を提出した後のチェックインプロセス中に、監督者は壁、部屋のスペース、机の上などの環境を見せるように依頼する場合があります。これは、本、メモ帳、付箋紙、紙、ペン、鉛筆、またはその他の筆記用具/物品が手の届く場所がないことを確認するためです。また、追加のモニターの電源を抜き、追加のコンピューターの電源を切る必要があります。壁にかかっている絵画、ポスター、ホワイトボードなど、壁のアイテムもチェックされます。このルームスキャンを完了できない場合には、それ以上の続行、またはテストを受けることはできません。

11. 従来のテストセンターの受験では、候補者はメモや計算用に白紙を用意することができました。オンラインテスト中にも許可されますか？

オンラインテストセッション中は、テストに関する資料を見たり、メモ用紙、消去可能なホワイトボード、計算機、またはペン、マーカー、鉛筆などの筆記用具を使用したりすることはできません。

代わりに、テストには電卓機能が組み込まれています。オンラインで受験する場合でも、テストセンターで受験する場合でも、組み込まれた計算機にアクセスできます。テスト画面の計算機アイコンをクリックしてアクセスできます。

オンライン監督付きテストを受験する際には、ホワイトボードにアクセスすることもできます。この機能を使用すると、メモを入力したり図形を描画したり、受験者が視覚的アイテムを操作することが可能です。画面上部の消しゴムのアイコンをクリックすると、テスト中いつでもアクセスできます。この機能について詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。この機能は、Microsoft ペイントとよく似たものとなります。必要に応じて、テスト前にオンラインでアクセスして機能をテストすることができます。

オンラインテスト中に、組み込まれたホワイトボードと計算機の両方に同時にアクセスして、メモと計算を実行することが可能です。ただし、ホワイトボードに記録されたものは、10分の休憩中に消去されますのでご注意ください。

12. オンライン監督付きテスト受験にはどのようなデバイスが必要ですか？

強力なインターネット接続と Web カメラを備えた信頼性の高いデバイスが必要となります。システム要件の詳細リストと、テスト前にシステムテストを実行するための手順は、<https://www.pearsonvue.co.jp/pmi/onvue> にアクセスして必ずご確認ください。

13. コンピューターがシステムテストに合格しない場合でも、受験者はオンライン監督付きテストを受験することができますか？

いいえ。デバイスまたはシステムがシステムテストに合格しない場合は、オンライン受験を選択しないでください。[こちら](#)からシステムテストを実施するための確認手順にアクセスして、確認してください。このシステムテストに通過できない場合、選択したコンピューターまたはネットワークがオンライン監督付きテストを行うには不十分であり、実際のテストが失敗となる可能性があります。そのため、システムテストの要件を満たしていないにもかかわらず、オンラインでテストを受けることを選択した場合は、テストの受験資格が失われ、受験料は返金されず、新しい受験をスケジュールには PMI から新規受験資格を取得する必要がありますので、ご注意ください。

したがって、システムテストに合格できない場合は、テストセンターで受験することをお勧めします。

14. テスト当日のチェックインはどのように行うのでしょうか？

テストを開始するには、PMI.org アカウントにログインし、紫色のバナーの[Certifications]タブをクリックします。[今すぐ申し込む]をクリックします。これにより、認定プログラムの概要ページが表示されます。ここで、[テスト開始]をクリックします。[テスト開始]リンクは、予定されているテスト時間の 30 分前から表示されます。

身元を確認できるように、自己証明が可能な身分証明書があることをあらかじめ確認してください。許可される身分証明書の形式には、運転免許証、国民 ID カード、パスポート、外国人登録

カードが含まれます。証明書はテスト受験者の写真と名前の両方を含んでいる必要があります。また証明書はオリジナルのみを受け付け、コピーは受け付けません。

チェックインプロセスには、前もってシステムテストを完了している受験者の場合で、約 15 分ほどかかります。オンライン監督付きテストの事前システムテストの詳細については、以下にアクセスしてください。

<https://www.pearsonvue.co.jp/pmi/onvue>

15. 受験中にインターネットにアクセスできますか？

テストを開始すると、コンピューターはロックダウンされます。テスト中にインターネットにアクセスしたり、他のソフトウェアアプリケーションを使用したりすることはできません。

16. 受験中にスマートフォンを使用できますか？

テスト中の携帯電話の使用は禁止されています。電話を使用した場合、テストセッションが終了する可能性があります。テストを受ける間、電話での連絡ができないように準備する必要があります。テストを開始する前に、携帯電話やその他の電子機器を手の届かない場所に置いてください。

テスト中に技術的なソフトウェアの問題が発生した場合、監督官は OnVue ソフトウェアを使用して、オンラインチャットまたは Voice over IP (VoIP) を通じてあなたに連絡を試みます。監督者がチャットまたは VoIP 経由で連絡できない場合、チェックインプロセス中にあらかじめ指定した電話番号に電話をかけます。テスト中はワークスペースに電話を置くことは許可されませんが、技術的な問題が発生した場合に電話を使用してテクニカルサポートにアクセスすることは許可されています。

17. 身のまわりの物品やドレスコードのルールは？

テスト中、次の種類の身のまわりの物品にはアクセスできません：携帯電話、ヘッドフォンまたはヘッドセット（有線または Bluetooth）、ハンドヘルドコンピューターまたはその他の電子機器、ポケットベル、財布、帽子またはその他のヘッドカバー（宗教上の服装に関しては以下を参照）、バッグ、コート、本、メモ、または特に承認されていないその他の資料。

衣服や付属品に関するその他の考慮事項は次の通りですので、ご注意ください。

- 長袖を着用している場合、腕に書き込み等がないことを示すために袖をまくるように求められます。
- テスト中は、時計を外し、部屋の外に置く必要があります。
- ネクタイをしている場合、ネクタイの下に何も隠されていないことを監督者に示すためにネクタイを持ち上げるように求められます。
- 耳を覆う長い髪がある場合は、耳に何もつけていないことを監督官に示すために、髪を後ろに引くように求められます。

帽子やその他の頭の覆いは許可されていませんが、受験者が信者として宗教的信仰の教義的または伝統的な遵守の一部として着用する宗教的な衣服または装身具は許可されています。いくつかの例は次のとおりです。

- 修道服：キリスト教の宗教団体のメンバーが着用する衣服。（通常フードまたはベールを被ったチュニック）
- ヒジャーブ：イスラム教徒の女性が着用する頭、顔、または身体のカバー。（これは、ヘッドカバーまたはスカーフから、全身を覆うフルブルカに及ぶ場合があります）
- キッパー（またはヤルムケ）：ユダヤ人の男性と女性が着用する丸みを帯びたスカルキャップ。
- キルパン：シーク教徒の男性と女性が着用する儀式用の短剣。
- クフィ（またはドッパ）：イスラム教徒の男性が着用する丸いスカルキャップ。
- ターバン：頭に巻かれたシーク教徒の男性と女性が着用するターバン。

宗教的服装と見なされる品目は、監督官による目視検査によって許可されます。目視検査は、アイテムを外見からチェックする検査で、受験者にアイテムの着脱を要求することはありません。

18. PMP テスト中に新たに 10 分の休憩が加えられました。この休息はどのようにとるのですか？

PMP テストのオンライン監督付きテストとセンターでのテストの両方に、新たに 10 分の休憩が組み込まれています。必ずしも 10 分すべての休憩を取る必要はありませんが、そうしていただいても全く問題ありません。テストは 2 つの部に分かれています。テストの第一部を確認して提出すると、10 分間の休憩が始まります。テストを提出して休憩を開始した後は、第一部に再び戻ることはできません。

休憩中は部屋を出ることができます。10 分の休憩が終わると、監督官がチェックインを行い、テストの第二部と最終部分が開始されます。10 分の休憩が終わって部屋に戻らなかった場合、テストセッションは終了します。

19. 10 分の休憩を取ることは義務付けられていますか、それともテストを中断せずに続行することは可能ですか？

10 分の休憩をすべて取る必要はありません。短い休憩を取ることも可能です。休憩が必要ない場合は、休憩をとる義務はありません。ただし、テストの第二部を開始する前に、テストの第一部を確認して提出する必要があります。一旦テストの第一部を確認して送信すると、第一部の質問に戻ることはできなくなります。また、10 分の予定された休憩を取らない場合、テスト中に別途休憩は許可されませんのでご注意ください。

20. PMI が PMP テストに 10 分の休憩を追加する理由はなんですか？

4 時間のテスト中に受験者がトイレを使用したり、他のニーズに対応したりできるように休憩を追加しました。

21. 10分の休憩はどのあたりに配置されていますか？

テスト問題はドメインごとにグループ化されています。このドメイン間に10分の休憩が入ります。なお、休憩は必ずしもテストの中間点で発生するとは限りませんのでご注意ください。

22. PMIは他のテストにも10分の休憩を追加しますか？

いいえ。この10分の休憩は、今回オンライン受験が可能になったPMPテストに固有のもので

す。

23. テスト中にソフトウェアのテクニカルサポートを利用できますか？たとえば、テスト中に停電があった場合はどうなりますか？

技術的なソフトウェアの問題が生じた場合、監督者はOnVueソフトウェアを使用して、オンラインチャットまたはVoice over IP (VoIP)を通じてあなたに連絡を試みます。監督者がチャットまたはVoIP経由で連絡できない場合、チェックインプロセス中にあらかじめ指定した電話番号に電話をかけて連絡を取るようになります。テスト中ワークスペースに電話を置くことは許可されませんが、技術的な問題が発生した場合に電話を使用してテクニカルサポートにアクセスすることは許可されています。

監督者があなたと協力して、技術的な問題の解決に当たるようになります。技術的にこれによって損失した時間をテストに戻すことはできず、損失時間に対する補償はありません。スケジュールを変更する場合は、監督者からピアソンVUEコールセンターに連絡し、提供されたインシデントレポート番号を伝えます。発生した技術的な問題によっては、補償されない場合があります。

24. 監督官はどの言語を話しますか？

日本語、英語を話す監督官がいますので、どちらかご希望の言語を選択することができます。

セキュリティおよびその他の質問

25. PMPのオンライン監督付きテストは、テストセンターにおけるセキュリティと同程度のセキュリティが保証されたものですか？

PMIは、PMPテストの保全性を保護することを最優先にしており、オンライン監視付きテストに関連するリスクに確実に対処するように努めています。このため、次のようないくつかのセキュリティ保護機能を実装しています。

- 不正行為やその他受験の有効性を疑わせる状況を特定し、それに対処するための厳密なデータ科学捜査プログラム。
- AIを使って強化されたID認証、およびチェックインプロセス中の受験者の顔と写真の照合。

- 不正行為が検出された場合にテストセッションを即座に終了する機能を含む、AI を使ったライブ・リモート検閲機能。

PMI は、オンラインテストがセキュリティ上固有の問題をもたらす可能性があることを認識していますが、PMP 認定の取得プロセスがこれまでどおり厳格で権威あるものであることを保証するために、最善の努力を図っています。

26. なぜ今まで PMI はオンライン監督付きテストを実施しなかったのですか？

PMP テストのオンライン監督付きテストは、以前から検討されていましたが、起動するにあたり、確実に実行可能なセキュリティ機能の実装が必要でした。COVID-19 グローバルパンデミックの影響により、受験者が今まで準備したテストを引き続きスムーズに受験していただけるように、この取り組みを優先事項とし実現させました。

27. 監視者とのチェックイン時に問題があってチェックインプロセスを完了できなかった場合、どうすればよいですか？

万が一、監視者の利用ができなかったり、OnVue システムがロードされなかったためにチェックインプロセスを完了できない場合、追加のアクションは必要はありません。次の 2 営業日以内にスケジュールを変更することができます。